

2014年8月1日
オプテックス・エフエー株式会社
システム事業部

卓上 3D 形状計測装置「3D-Eye スキャナー」に 3 軸仕様タイプを追加。

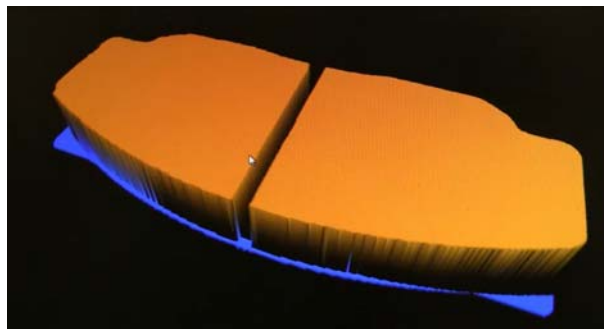
オプテックス・エフエー株式会社（本社：京都市下京区、代表取締役社長：小國勇）は2014年8月1日から、JFAS（ジェイファス）ブランドの卓上3D形状計測装置「3D-Eyeスキャナー」シリーズの3軸（X×Y×Z）仕様タイプを発売します。

3D画像検査装置「3D-Eyeスキャナー」は、研究開発や品質管理用途で3次元形状測定を行うための簡易型卓上検査装置です。3Dカメラとレーザ光源により、対象物の表面形状を高精度に計測・検査でき、表面の欠陥を定量化した数値で判定できます。

従来機の1軸（X）仕様、2軸（X×Y）仕様に加えて、このたび発売した3軸（X×Y×Z）仕様は、Z軸の自動スキャンを実現しました。従来は1スキャンで0.5mmしか高さを測定できませんでしたが、Z軸を稼働させることで、70倍となる35mmの段差を測定できるようになりました。さらに高分解能タイプなら高さ分解能が0.42μmで、数μmレベルでの高さ判別が可能となります。

システム販売価格は、740万円（税別）からとしています。

今後もオプテックス・エフエーは「JFAS（ジェイファス）」ブランドの画像検査装置を開発し、幅広い業界において品質向上を提案していきます。



■本体（左）と自動車部品の撮像画像例（上）。

■仕様（高分解能タイプ）

寸法(W×D×H) * Z 軸再下端時	400×350×405mm
測定可能範囲 (X×Y)	125×97mm
ステージストローク	150×90mm
測定視野	7.3mm(スキャン幅)
Z 軸ストローク	70mm (モータ駆動)
ワークディスタンス	35mm(ヘッド部下端より)
測定可能段差	0.5mm(1 スキャン内)
測定分解能	X 軸:4 μm、Y 軸:4.75 μm、Z 軸:0.42 μm

■国内販売数目標（年間）

10 台

■主要販売先

電機・電子部品業界、自動車業界、医薬品業界、素材業界など

■会社概要

オプテックス・エフエー株式会社

商号 : オプテックス・エフエー株式会社
所在地 : 京都市下京区中堂寺栗田町 91 京都リサーチパーク 9 号館
設立 : 2002 年 1 月 7 日
代表取締役 : 小國 勇
資本金 : 5 億 5,324 万円
事業内容 : ファクトリー・オートメーション用光電センサ関連機器、装置の製造・販売等
売上高 : 46 億 73 百万円 (2013 年 12 月決算)
従業員数 : 180 名(連結) (2014 年 7 月 1 日現在)

【本件に関するお問合せ先】

オプテックス・エフエー株式会社 【JASDAQ : 6661】

事業支援部 石谷 高宏 (E-mail: fa@optex-fa.com)

〒600-8815 京都市下京区中堂寺栗田町 91 京都リサーチパーク 9 号館

TEL: 075-325-2920 FAX: 075-325-2921

URL: <http://www.optex-fa.jp>